

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第4区分  
 【発行日】令和5年6月6日(2023.6.6)

【公開番号】特開2022-167646(P2022-167646A)  
 【公開日】令和4年11月4日(2022.11.4)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-203  
 【出願番号】特願2021-73583(P2021-73583)  
 【国際特許分類】  
 H 0 2 P 2 9 / 6 2 ( 2 0 1 6 . 0 1 )  
 【 F I 】  
 H 0 2 P 2 9 / 6 2

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和5年5月29日(2023.5.29)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

駆動部材(1)を駆動させるモータ(M)を制御するとともに、モータ温度を推定する制御部(8)を備えた駆動部材制御装置(2)であって、  
 前記制御部は、前回までに推定した前記モータ温度に応じて発熱量を算出し、前記発熱量に応じて前記モータ温度を推定するものであり、  
 前記制御部は、前記モータの回転数が予め設定された回転数閾値(A)よりも小さい場合に、前記モータ温度が高くなると電流値が小さくなって発熱量が小さくなるという特性に基づいて、前回までに推定した前記モータ温度が高いほど前記発熱量が小さくなるように前記発熱量を算出する駆動部材制御装置。

30

【請求項2】

前記制御部は、前記モータの回転数が予め設定された回転数閾値よりも小さい場合に、周辺温度が高くなると配線の電気抵抗が大きくなって電流値が小さくなることにより発熱量が小さくなる特性に基づいて、前記周辺温度が高いほど前記発熱量が小さくなるように前記発熱量を算出する請求項1に記載の駆動部材制御装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記周辺温度を外気温センサ(5)、またはドアECUの温度センサから取得する請求項2に記載の駆動部材制御装置。

【請求項4】

前記制御部は、推定した前記モータ温度に基づいて前記モータの作動を制限する請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の駆動部材制御装置。

40